



平成30年5月7日

各位

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
 代表者 代表取締役社長 大井 典雄
 (コード番号 9776)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 莊司 晃久
 (TEL 011-613-3210)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年5月7日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想、及び1株当たりの配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,695	751	778	522	150.28
今回修正予想(B)	17,459	1,016	1,053	685	197.03
増減額(B-A)	△235	265	274	162	
増減率(%)	△1.3	35.3	35.2	31.1	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	17,055	771	803	513	147.69

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,289	726	490	141.10
今回修正予想(B)	16,392	998	649	186.80
増減額(B-A)	102	271	158	
増減率(%)	0.6	37.4	32.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	15,866	764	488	140.39

修正の理由

1. 連結業績予想の修正理由

臨床検査事業及び調剤薬局事業において、新規顧客の獲得及び新規出店等により売上高は順調に推移しましたが、医療機器販売・保守事業において、大型備品の販売が振るわず予想を下回る見通しとなるも、利益面において、継続的な経費削減の効果に加えて、設備への投資計画等を一部翌期に繰延したことから、当初の予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、前回発表予想を上方修正するものであります。

2. 個別業績予想の修正理由

臨床検査事業の前期及び当期に獲得した顧客の取引と調剤薬局事業の前期及び当期に出店した店舗及び既存店舗の業績等が堅調に推移したことから、売上高は予想を上回る見通しとなり、利益面において、継続的な経費削減の効果に加えて設備への投資計画等を一部翌期に繰延したことから、当初の予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、前回発表予想を上方修正するものであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月12日発表)	—	—	—	10.00	10.00
今回修正予想	—	—	—	11.00	11.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	0.00	—	10.00	10.00

修正の理由

当社の利益配分につきましては、中長期戦略を踏まえ、経営基盤の強化及び将来の事業展開につながる内部留保金の確保、株主の皆様への安定した配当の実現を基本としております。

当期の配当につきましては、個別業績において売上高、利益ともに過去を上回る結果となったことから、上記の方針に基づき、平成30年3月期の期末配当予想の1株当たり10円に1円を加えた11円とする予定であります。

※上記の予想は、発表日現在において入手困難な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としておりません。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上